高崎市２・３号認定子ども保育料基準額

令和８年１０月時点　　（単位：円）

階層区分	児童の属する世帯の市町村民税額区分			高崎市保育料月額					
				０～２歳児クラス				３～５歳児クラス	
	定　　義			保育標準時間		保育短時間		保育標準時間	保育短時間
				軽減前（R8年9月分まで）	**軽減後（R8年10月分から）**	軽減前（R8年9月分まで）	**軽減後（R8年10月分から）**		
A	生活保護世帯			0	**0**	0	**0**	令和元年１０月からスタートした幼児教育・保育の無償化により、３歳以上児（３～５歳児クラス）の保育料は「０円」です。	
B0	市町村民税非課税世帯		ひとり親世帯等	0	**0**	0	**0**		
B1	市町村民税非課税世帯		ひとり親世帯等を除く	0	**0**	0	**0**		
C0	均等割のみ課税		ひとり親世帯等	0 (0)	**0** **(0)**	0 (0)	**0** **(0)**		
C1	均等割のみ課税		ひとり親世帯等を除く	7,600 (3,800)	**3,800** **(1,900)**	7,470 (3,730)	**3,730** **(1,860)**		
C2	所得割額	24,300 円未満	ひとり親世帯等	1,200 (0)	**600** **(0)**	1,170 (0)	**580** **(0)**		
C3	所得割額	24,300 円未満	ひとり親世帯等を除く	9,940 (4,970)	**4,970** **(2,480)**	9,770 (4,880)	**4,880** **(2,440)**		
C4	所得割額	24,300 円以上	ひとり親世帯等	2,310 (0)	**1,150** **(0)**	2,270 (0)	**1,130** **(0)**		
C5	所得割額	48,600 円未満	ひとり親世帯等を除く	10,370 (5,180)	**5,180** **(2,590)**	10,190 (5,090)	**5,090** **(2,540)**		
D1	所得割額	48,600 円以上	ひとり親世帯等	3,860 (0)	**1,930** **(0)**	3,790 (0)	**1,890** **(0)**		
D1	所得割額	51,700 円未満	ひとり親世帯等を除く	12,690 (6,330)	**6,340** **(3,160)**	12,470 (6,220)	**6,230** **(3,110)**		
D2	所得割額	51,700 円以上	ひとり親世帯等	4,860 (0)	**2,430** **(0)**	4,770 (0)	**2,380** **(0)**		
D2	所得割額	58,700 円未満	ひとり親世帯等を除く	14,680 (7,240)	**7,340** **(3,620)**	14,430 (7,110)	**7,210** **(3,550)**		
D3	所得割額	58,700 円以上	ひとり親世帯等	4,980 (0)	**2,490** **(0)**	4,890 (0)	**2,440** **(0)**		
D3	所得割額	77,101 円未満	ひとり親世帯等を除く	17,010 (8,310)	**8,500** **(4,150)**	16,720 (8,160)	**8,360** **(4,080)**		
D3	所得割額	77,101 円以上	78,000 円未満	17,010 (8,310)	**8,500** **(4,150)**	16,720 (8,160)	**8,360** **(4,080)**		
D4	所得割額	78,000 円以上	97,000 円未満	22,950 (10,250)	**11,470** **(5,120)**	22,550 (10,070)	**11,270** **(5,030)**		
D5	所得割額	97,000 円以上	114,500 円未満	27,940 (12,470)	**13,970** **(6,230)**	27,460 (12,250)	**13,730** **(6,120)**		
D6	所得割額	114,500 円以上	134,100 円未満	33,270 (15,130)	**16,630** **(7,560)**	32,700 (14,870)	**16,350** **(7,430)**		
D7	所得割額	134,100 円以上	169,000 円未満	39,430 (18,210)	**19,710** **(9,100)**	38,750 (17,900)	**19,370** **(8,950)**		
D8	所得割額	169,000 円以上	242,400 円未満	45,950 (21,470)	**22,970** **(10,730)**	45,160 (21,100)	**22,580** **(10,550)**		
D9	所得割額	242,400 円以上	301,000 円未満	48,210 (22,600)	**24,100** **(11,300)**	47,390 (22,210)	**23,690** **(11,100)**		
D10	所得割額	301,000 円以上	397,000 円未満	49,960 (23,480)	**24,980** **(11,740)**	49,110 (23,080)	**24,550** **(11,540)**		
D11	所得割額	397,000 円以上		51,280 (24,140)	**25,640** **(12,070)**	50,400 (23,720)	**25,200** **(11,860)**		

（備考）

(1) 階層区分は、４月～８月は前年度分の市町村民税額、９月～翌年３月は当年度分の市町村民税額により判定します。
・保育料算定に必要な税資料が確認できない場合（市民税未申告の場合を含む）は、階層区分D11の保育料で決定となります。
・階層区分　B、C、Dに該当するひとり親世帯等とは、ひとり親家庭、在宅障害児（者）を有する世帯が該当します。
・階層区分の判定における市町村民税所得割課税額は、住宅借入金等特別控除等の税額控除は適用されません。

(2) 保育料の年齢区分は４月１日現在の年齢により区分します。年度の途中で満３歳に達したとしても、保育料は変わりません。
（３歳未満児の年齢区分が適用されます）

(3) 保育短時間の保育料は、保育標準時間の保育料の▲1.7%、10円未満切捨てを基本として設定しています。

(4) ご家庭におけるお子さんが小学校就学前の範囲の中で２人以上おり、その範囲内で１人目が次の対象施設等に入所等している場合は、２人目の保育料はおよそ半額とします（上表の（　）内の金額）。
＜対象施設等＞
保育所(園)、幼稚園、認定こども園、地域型保育事業（小規模保育、家庭的保育、事業所内保育、居宅訪問型保育）、企業主導型保育事業、特別支援学校幼稚部、児童発達支援、医療型児童発達支援、居宅訪問型児童発達支援、児童心理治療施設
【第２子の保育料軽減の特例】
世帯の所得割額が57,700円未満(ひとり親世帯等に該当する場合は77,101円未満）かつ、所得が５８万円以下で保護者と生計を一にする子どもが２人以上いる場合、１人目の年齢に関わらず２人目の保育料は半額とします（上表の（　）内の金額）。

(5) 施設を利用しているお子さんがご家庭における第３子目以降であり、所得が５８万円以下で保護者と生計を一にしているきょうだいがいる場合、保育料を無料とします。

(6) 保育料のほかに、施設設置者が定める必要経費（教材費、送迎費ほか）を徴収される場合があります。詳細は直接、施設にお問い合わせください。